



## 津市の概況

### 平成18年1月1日「津市」誕生

旧津市、旧久居市、旧河芸町、旧芸濃町、旧美里村、旧安濃町、旧香良洲町、旧一志町、旧白山町、旧美杉村の10市町村は2006年1月1日に合併して新「津市」としてスタート



### 「新市建設計画」

#### 基本理念

- ・環境と共生した暮らしやすい都市の実現
- ・活力のある多様性を持った交流都市の実現
- ・市民活力に支えられた豊かな文化と心を育む都市の実現
- ・安全で安心して暮らせる都市の実現

### 新市の将来像

「環境と共生し、心豊かで元気あふれる美しい県都」

総面積 : 710.81平方km  
 人口 : 283,167人  
 (住民基本台帳登録人口)  
 世帯数 : 110,712世帯

(平成18年4月1日現在)

合併前の10市町村  
 平成17年4月1日現在

市町名	面積(km <sup>2</sup> )	人口(人)
津市	101.86	159,632
久居市	68.20	41,261
河芸町	18.79	17,779
芸濃町	64.57	8,625
美里村	50.31	4,238
安濃町	36.93	11,319
香良洲町	3.90	5,353
一志町	47.66	15,190
白山町	111.86	13,304
美杉村	206.70	6,883
合計	710.78	283,584

(住基人口)



### 津・久居・安芸郡・一志郡・市町村合併問題協議会(任協)

設置年月日: 平成14年2月13日

会長・委員数: 23名

会長・委員構成: 行政11名(首長)

議会11名(議長他)

学識経験者(県職員)

委員会等: まちづくり基本構想策定委員会ワーキンググループ(市町村・津地方県民局合併・企画担当の職にあるもの)

まちづくり基本構想策定委員会(協議会構成市町村の公募住民・学識経験者 合計32名)

協議会開催回数: 全9回

### 津地区合併協議会(法定協)

設置年月日: 平成15年1月17日

会長・委員数: 24名

会長・委員構成: 行政13名(首長、担当部課長)

議会7名(議長)

学識経験者4名(民間、県職員2名)

幹事会等: 幹事会・・・事務局長、事務局次長、総務担当部課長、専門部会長、学識経験者  
専門部会・・・総務・企画、財務、財産管理、人事、市民、情報システム、福祉保健、環境、産業労働、都市計画、建設、下水道、教育文化、上水道、議会、消防の16部会

合併協定項目: 26項目

協議会開催回数: 全45回

### 合併までの流れ

平成13年9月 津市長が、久居市、安芸郡、一志郡の11市町村とともに12市町村で合併問題協議会(任意)を設立する考えを表明 (5日)

平成14年2月 津市、久居市、河芸町、芸濃町、美里村、安濃町、香良洲町、一志町白山町の9市町村で任意の合併問題協議会設立 (13日)

平成14年3月 第1回合併問題協議会開催(28日)

平成14年4月 第2回合併問題協議会開催(22日)

嬉野町及び美杉村の同協議会への参加を了承

構成市町村は2市7町2村の11市町村となる。

平成14年11月 嬉野町長及び美杉村長、意思表示

嬉野町については、松阪市との合併を進めるため、当地区協議会へは不参加

美杉村については、単独で村の存続を目指すため、当地区協議会へは不参加との申し出(11日)

平成15年1月 津地区合併協議会(法定協)設立(17日)

平成16年11月 合併協定書調印式開催(8日)

10市町村議会で、合併関連議案が可決(12日~22日)

知事に合併申請行う(25日)

平成16年12月 県議会で、廃置分合議案可決(17日)

各市町村に合併決定書が交付(20日)

平成17年1月 総務大臣による新市合併の官報告示(17日)

平成18年1月 新津市発足(1日)



## 周南市の概況

平成15年4月21日「周南市」誕生

徳山市、新南陽市、熊毛町、鹿野町は、合併により平成15年4月21日から周南市としてスタート。

新たなまちづくりの基本目標「県勢発展をリードする-元気発信都市-の創造」

### 新市の将来像

「私たちが輝く元気発信都市 周南」

“心豊かに”、“快適に”、“安心して”暮らし、“生き生きと”、“ともに”活躍できる  
「周南市」を目指して、市民主役のまちづくりをすすめる。

将来的には、下松市、光市をも視野に入れた周南全域の合併を目指し、  
中核都市づくりへの第一歩とする



総面積	: 656.13平方km	(平成17年10月1日国土地理院「全国都道府県市区町村別面積」)
人口	: 155,902人	(住民基本台帳登録人口)
世帯数	: 65,874世帯	(平成18年4月1日現在)

### 合併前の2市2町

平成15年1月現在

市町名	面積(km <sup>2</sup> )	人口(人)
徳山市	339.87	104,514
新南陽市	64.26	32,923
熊毛町	70.50	16,626
鹿野町	181.46	4,543
合計	656.09	158,609

(住基人口)



## 徳山市・新南陽市・熊毛町・鹿野町合併協議会

設置年月日：平成14年6月1日

会長・委員数：46人

会長・委員構成：行政8人(首長、担当部課長)

議会20人(議長、副議長、議員(各市町3人))

学識経験者18人(民間(各市町4人)、県職員2人)

事務局：25人(徳山市10、新南陽市6、熊毛町4、鹿野町4、山口県1)

幹事会等：幹事会・・・事務局長、事務局次長、総務担当部課長、専門部会長、学識経験者

専門部会・・・住民、環境、経済、議会、水道、総務、福祉、建設、教育、消防、企画、財政の12部会

合併協定項目：35項目

協議会開催回数：全7回

## 合併までの流れ

平成10年 下松市、徳山市、新南陽市、熊毛町、鹿野町 3市2町の「周南合併協議会」産業界中心に立ち上げ

平成11年3月 下松市、徳山市、新南陽市 3市による「法定合併協議会」発足

平成11年7月 熊毛町、鹿野町を加え、3市2町による「法定合併協議会」発足

平成14年1月 3市2町による「法定合併協議会」解散

平成14年2月 徳山市、新南陽市、熊毛町、鹿野町首長会議(2市2町による先行合併申合せ)開催(25日)

平成14年4月 2市2町合併協議会設立会議を開催(24日)

平成14年5月 各市町議会開催 2市2町法定協の設置

平成14年6月 2市2町法定合併協議会設置(1日)

平成14年8月 合併協定調印式開催(27日)

平成14年9月 2市2町議会で合併関連議案を議決(13日～27日)

平成14年10月 2市2町の首長が知事に合併申請書を提出(3日)

平成14年11月 2市2町の合併に伴う市制施行について、総務大臣から「異議ない」旨回答(8日)

平成14年12月 県議会が2市2町の合併議案を可決(19日)

知事が2市2町の合併を決定(24日)

県が2市2町の合併決定を総務省に届出(25日)

平成15年2月 2市2町の合併に関する総務大臣告示(3日)

平成15年4月 周南市発足 開庁式を実施(21日)